

2018年度 事業報告書

一般財団法人
広島県勤労者福祉推進協会

財団法人広島県勤労者福祉推進協会

1. 設立趣意書

我が国経済は著しい成長を遂げ、国際的には経済大国として自負できる地位を築いています。

これは長期に亘り、国民一人一人が総力をあげて努力を重ねた結果であり、技術的な進歩は勿論、勤労者の旺盛な勤労意欲の賜物であると思います。しかし、国際的経済のアンバランスから円高による産業構造の変化や、雇用不安も惹起しつつあります。

一方、社会的には急速な高齢化時代を迎え、国や地方において新たな対応が必要とされることは勿論、個人的にも生涯設計の確立を期待しなければなりません。

このような情勢の中で、豊かでゆとりのある勤労者生活の実現を計るため、総合的かつ効果的な福祉対策事業を行う必要があると考えています。特に勤労者の資質向上のための自己啓発を促進する機会および健全な精神や体位向上を図るための対策をはじめ、又、福祉国家実現の根源となる青少年教育の充実にも寄与することとし、ここに財団法人広島県勤労者福祉推進協会を設立し、広島県下勤労者の福祉向上増進に役立てたいと思います。

2. 協会の沿革

(1) 平成元年4月1日

広島市南区金屋町1番17号に財団法人広島県勤労者福祉推進協会として民法第34条の規定に基づいて、広島県知事の設立許可を受けて発足した。

(2) 平成2年4月1日

寄附行為及び業務方法書の一部改訂により、監事の増員・副理事長の設置、共済掛金の引下げ等を実施した。

寄附行為 監事2名 ⇒ 3名

理事長、常務理事 ⇒ 理事長、副理事長、常務理事

業務方法書 共済契約1口についての掛金 年80円⇒年70円

(3) 平成3年10月1日

業務方法書の一部改訂により、共済契約口数の最高限度額の引上げで、保障の充実を図った。

家屋 225口 ⇒ 300口

家財 100口 ⇒ 150口

(4) 平成10年4月1日

総合共済事業の県知事承認により、寄附行為の一部変更、業務方法書を火災共済事業規則に変更及び団体建物共済規則を包含並びに総合共済事業規則を新設した。

(5) 平成26年1月31日

保険業法改正に伴い、特定保険業の認可を受けた。

(6) 平成26年3月19日

公益法人制度改革関連3法に伴い、「一般財団法人広島県勤労者福祉推進協会」として移行認可を受けた。

(7) 平成26年4月1日

「財団法人広島県勤労者福祉推進協会」を名称変更し、移行したことにより「一般財団法人広島県勤労者福祉推進協会」を設立 登記

安心づくりのパートナー 勤労者協会

この協会は、勤労者の生涯を通じた生活の安定、福利・厚生に関する総合的な福祉対策事業を効果的に行い、勤労者の福祉の増進に寄与するため、下記の事業を行います。

実施事業（公益事業）

- (1) 勤労者の子弟に対する奨学金の貸与事業
- (2) 勤労者の福祉向上に関する講演会事業
- (3) 勤労者の福祉向上に関する調査研究事業

その他事業

- (1) 相互救済に関する事業
 - ① 福利・厚生
 - ② 研修会の開催
 - ③ その他、目的を達成するために必要な活動



は　じ　め　に

この事業報告書は、一般財団法人広島県勤労者福祉推進協会の2018年度の事業期（2018年4月1日～2019年3月31日）における事業の推進結果について纏めたものです。

2018年度は近年にない全国的な異常気象に見舞われ6月28日～7月8日にかけて西日本を中心に広範囲での記録的な大雨となった「平成30年7月豪雨」により、死者は220名を超える平成最悪の人的被害となりました。また9月4日には、台風21号が四国、近畿を縦断し近畿地方を中心に大きな被害をもたらし、関西空港は、高潮により停電が発生し全面閉鎖に陥りました。また強風でタンカーが空港と対岸を結ぶ連絡橋に衝突し、旅行客ら約8,000人が孤立する未曾有の事態となりました。

続いて9月6日には、北海道の胆振地方を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生し北海道観測史上初となる震度7を厚真町で記録し、地震による土砂崩れ等により死者41人、負傷者は750人に上り、地震により苫東厚真火力発電所など道内の発電所が一時停止し、ほぼ全域で電力供給が止まる国内初の「ブラックアウト」が起きました。

このような異常気象は協会にとっても影響が大きく、「平成30年7月豪雨」については、り災件数は280件を超え、共済金支払いについても約2億4千万円を超えるなど、協会発足以来3番目に多い共済金支出額となりました。

また協会の実施事業（公益事業）の一つであります「講演会事業」については「平成30年7月豪雨」の影響を受け、一時延期とし再度日程調整しましたが、講師と会場のスケジュール調整ができず、やむなく2018年度は中止とし「研修会事業（事業推進研修会）」についても、「平成30年7月豪雨」発生以降は計画していた全てを中止としました。

一方、2018年度は翌年に「勤労者協会設立30周年」を迎えることから、協会役員・評議員・職員・所長若干名により、「設立30周年記念 検討委員会」および「設立30周年記念 実行委員会」を開催し準備を進めました。

2019年度については、協会設立趣意に則り「勤労者の福祉の増進に寄与する。」ことを第1義とし、その目的のため本部・各支所全員が火災共済・総合共済加入口数増に向けて、心新たに取組むとともに年間を通じて、「勤労者協会設立30周年記念事業」を行う中で、今日まで協会を支えて頂いた多くの団体・会員に対して喜ばれる行事を実施してまいりますので、尚一層のご理解とご協力をお願い致します。

2018 年度 各事業の推進結果

実 施 事 業

【奨学金貸与事業】

奨学金貸与事業の 2018 年度の奨学金新規貸与については「高校生の授業料無償化法案」の継続に伴い、高校生への奨学金貸与(募集枠 4 名)を中止し、その原資を大学生等に振り当てることとし 1 月 1 日より 3 月 10 日の期間に応募受付を行なった結果、39 件の願書提出がありました。

「奨学金貸与者選考委員会」を開催して厳正な審査を行い、大学生等 32 名を新規貸与者として決定し、2018 年度の貸与者総数は 110 名となりました。

一方、貸与期間が終了した貸与者からの貸与金の返済者総数は 231 名であり、それぞれから月々の割賦返済を受けました。

[奨学金貸与と返済の内訳表]

貸与開始年度	2018 年度中の奨学金貸与状況		2018 年度中の返済者数
	人数	金額	人数
1998 年度			1
1999 年度			0
2000 年度			0
2001 年度			1
2002 年度			0
2003 年度			3
2004 年度			3
2005 年度			2
2006 年度			13
2007 年度			13
2008 年度			22
2009 年度			24
2010 年度			23
2011 年度			27
2012 年度			28
2013 年度			29
2014 年度	1	360,000	30
2015 年度	26	9,360,000	5
2016 年度	28	10,080,000	4
2017 年度	23	8,280,000	3
2018 年度	32	11,520,000	0

貸与及び返済合計	貸与人数	奨学金合計額	返済人数	返済金合計
	110 名	39,600,000 円	231 名	38,565,000 円

【講演会事業】

2018 年度の講演会は大竹地区で開催に向け準備をしていましたが、「平成 30 年 7 月豪雨」の状況を鑑み時期を遅らせての開催に向け再度準備をおこなってききましたが、講演会会場と講師のスケジュールが合わず、やむなく 2018 年度の講演会は中止としました。

その他事業（相互救済事業）

勤労者の相互救済および扶助を目的に2つの共済事業を行っており、今年度の加入および共済金支払い実績は次の通りです。

【火災共済】

火災共済は、罹災時における勤労者の経済的負担の軽減のための相互救済事業であることを皆さんにPRし加入促進活動に取り組みました。

火災共済金給付状況については、「平成30年7月豪雨」は広島県各地に甚大な被害を及ぼし、申請件数は280件を上回り共済金支払も約2.4億円となりました。

火災共済の加入および共済金支払い実績は次の通りです。

加入状況	加入団体	287 団体	前年度比 5 団体減
	加入者数	34,079 名	前年度比 609 名減
	加入口数	4,102,269 口	前年度比 132,660 口減
給付状況	件数	810 件	前年同期 487 件
	共済金額	297,768,900 円	前年同期 60,077,450 円

(内 訳)

火災共済金			付加共済金		
項目	件数	金額 (円)	項目	件数	金額 (円)
全 焼	3	3,417,400	全 壊	28	134,280,000
半 焼	1	17,000,000	半 壊	86	81,075,900
一 部 焼	4	1,523,600	一 部 壊	283	36,342,000
消防冠水	0	0	床上浸水	0	0
落 雷	14	1,757,300	死亡弔慰金	321	17,088,500
ガス爆発	0	0	車両飛び込み	0	0
団体建物	0	0	物置全半焼	0	0
			風呂空焚き	0	0
			水道管破裂	58	2,024,800
			水漏れ損害	11	3,059,400
			失火見舞金	1	200,000
合 計	22	23,698,300	合 計	788	274,070,600

「平成30年7月豪雨」給付状況（2019.03.31 現在）申請待ち：12件

全 壊	28 件	134,280,000 円
半壊 A	17 件	30,970,800 円
半壊 B	69 件	50,805,100 円
一部壊	165 件	21,912,200 円
死亡弔慰金	1 件	241,000 円
	280 件	238,209,100 円

【総合共済】

総合共済は、企業・団体における構成員の扶助活動の一助として取り組みました。一般財団法人移行を機に給付内容を全面的に見直したことにより、従来と比較して給付金総額は増加傾向にありますが、昨年度については、件数・給付金額とも前年度を下回りました。

加入状況	加入団体	126 団体	前年度比 0 団体減
	加入者数	6,598 名	前年度比 125 名減
	加入口数	15,878 口	前年度比 73 口減
給付状況	件数	1,177 件	前年同期 1,443 件
	共済金額	14,501,000 円	前年同期 17,410,000 円

(内 訳)

共済事由	件数	前年同期件数	共済金支払額
死亡弔慰金	203	266	3,140,000
障害見舞金	1	0	60,000
傷病見舞金	118	135	2,503,000
結婚祝金	86	94	1,616,000
出産祝金	149	177	1,071,000
新入学祝金	148	181	686,000
成人祝金	63	61	495,000
退職者餞別金	295	417	3,685,000
脱退餞別金	81	82	855,000
銀婚祝金	33	30	390,000
合計	1,177	1,443	14,501,000

【事業推進研修会】

今年度は、6月～8月を基本に県内11地区で実施予定としていましたが7月に発生した「平成30年7月豪雨」の影響で、以降の研修会は全て中止としました。

地区	開催日	開催場所	出席者数
大竹	2018年7月18日(水)	三菱ケミカル「親和荘」	24
広島・安佐	2018年6月26日(火)	ANAクラウンプラザホテル広島	59
呉・竹原	中止	—	
東広島	2018年6月20日(水)	割烹「観世」	10
三原	2018年6月19日(火)	三原国際ホテル	38
府中	中止	—	
庄原	中止	—	
尾道	2018年6月22日(金)	グリーンヒルホテル尾道	30
福山	2018年6月29日(金)	福山労働会館「みやび」	32
瀬戸田	2018年6月14日(木)	内海造船「沢クラブ」	13
因島	2018年6月27日(水)	ポートピア土生	31
出席者総数			237人 <実績>

【福利厚生】

勤労者の健康と体力維持を目的とした活動や、心身のリフレッシュのための一助としていただくため補助制度を設けて、申請に対し補助金を交付しています。

[行事に対する補助金]

各加入団体において行事を実施する場合、事前申請手続きにより参加者規模（内規による）に応じて補助金交付しています。

その実績は次の通りです。

<支所別補助金交付実績>

		大 竹	広 島	呉	三 原	東 部	因 島	合 計
補助回数	2018 年度	10	15	6	13	6	12	62
	2017 年度	13	22	8	17	8	10	78
補助金額 (円)	2018 年度	150,000	200,000	120,000	210,000	140,000	210,000	1,030,000
	2017 年度	170,000	400,000	150,000	310,000	150,000	170,000	1,350,000

[契約保養所利用補助金]

勤労者が保養を目的に協会が保養所利用契約をしている宿泊施設に、利用前にこの協会に所定の手続きをした上で、勤労者およびその家族が宿泊利用した場合、大人 2,000 円/人、子供 1,000 円/人の利用補助金を交付しています。

その実績は次の通りです。

<支所別の補助金交付実績>

支 所		大 竹	広 島	呉	三 原	東 部	因 島	合 計	
補助件数	2018 年度	14	106	55	65	15	21	276	
	2017 年度	17	92	62	47	17	7	242	
人 数	大人	2018 年度	35	220	117	126	33	41	572
		2017 年度	39	195	127	96	38	16	511
	子供	2018 年度	0	10	0	0	1	0	11
		2017 年度	5	5	0	3	3	2	18
	合計	2018 年度	35	230	117	126	34	41	583
		2017 年度	44	200	127	99	41	18	529
補助金額 (円)	2018 年度	70,000	450,000	234,000	254,000	67,000	82,000	1,155,000	
	2017 年度	83,000	395,000	254,000	195,000	79,000	34,000	1,040,000	

[契約保養所の拡大と利用実績]

加入者からの要望を踏まえ 2018 年度から全国の「かんぼの宿」および「休暇村」も利用対象としました。

各施設の利用実績は下記の通りです。

2018年「休暇村」利用実績

	場 所	名 称	実績
新規	北海道	支笏湖	1
新規	福 島	裏磐梯	1
新規	栃 木	日光湯元	1
新規	新 潟	妙高	1
新規	静 岡	富士	1
新規	福 井	越前三国	1
	兵 庫	南淡路	2
	鳥 取	奥大山	6
	岡 山	蒜山高原	7
	広 島	大久野島	8
	広 島	吾妻山ロッジ	3
	広 島	帝釈峡	9
	香 川	讃岐五色台	3
	愛 媛	瀬戸内東予	13
	福 岡	志賀島	4
新規	鹿児島	指宿	2
			63

2018年「簡保の宿」利用実績

	場 所	名 称	実績
新規	神奈川	箱根	2
新規	静 岡	熱海別館	1
新規	愛 知	知多美浜	1
新規	大 阪	富田林	1
	奈 良	奈良	1
新規	和歌山	紀伊田辺	2
	兵 庫	有馬	3
新規	兵 庫	赤穂	3
	広 島	庄原	50
	広 島	竹原	2
	山 口	光	7
	山 口	湯田	19
新規	香 川	観音寺	3
	高 知	伊野	6
新規	福 岡	北九州	1
	大 分	別府	2
	熊 本	阿蘇	1
			105

【特別報告】

勤労者協会事業（業務）の見直しについて （封入封緘機の導入）

火災共済事業の「火災共済保険満期通知ならびに変更申告書」および「火災共済保険証券」の印刷・仕分け・梱包・発送等の多くの業務が手作業であり、効率化の観点から改善する必要がありました。

また専用印刷機も耐用年数が経過し更新の時期となっていますが、同様な機械がなく新たな手法での作業を検討する必要があり、このたび「封入・封緘機」を導入することとし、同時に「業務の効率化」・「加入団体の業務軽減」・「加入者の利便性向上」を目的に「火災共済保険満期通知ならびに変更申告書」および「火災共済保険証券」の体裁の全面改訂を実施することとしました。

改善前

(1) 「火災共済保険証券」

《問題点》

- ① 専用印刷機（ドットプリンター）のため、印刷が不明瞭な部分が発生していました。
- ② 各種書類（満期更新のお礼文、しおり）を手作業で同封していました。

改善後

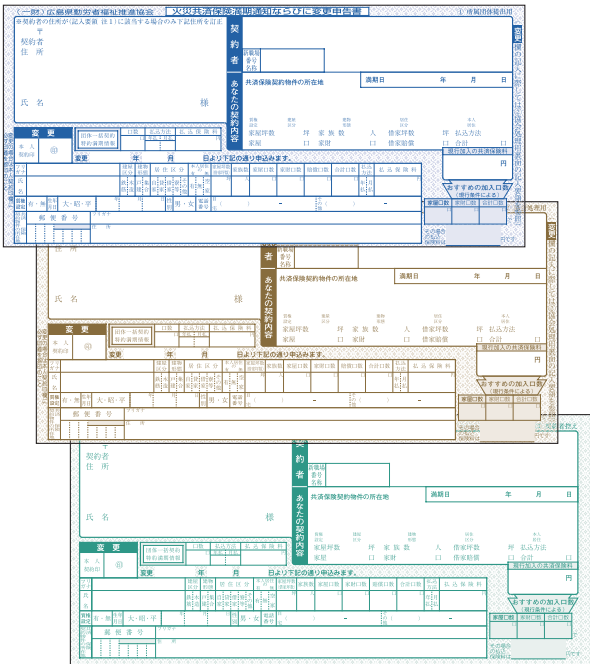
上段：火災共済保険証券（契約内容）
中段：お礼文 下段：お知らせ

《改善後のメリット》

- ① レーザープリンター使用により、文字が鮮明に印刷できるようになりました。
- ② 「A4 サイズ1枚に纏めることより封入・封緘機が使用でき各種書類を自動で同封することが可能となりました。（業務の効率化）

改善前

(2) 「火災共済保険満期通知ならびに変更申告書」
(3枚つづり)



《問題点》

- ① 専用印刷機（ドットプリンター）のため、印刷が不明瞭な部分が発生していました。
- ② 各種書類（ご案内文、空家裏書承認請求書、火災共済パンフレット、郵便局払込取扱票）を手作業で同封していました。

その他

- (1) 現状の郵便局利用による掛金払込の方以外は「火災共済保険満期通知・変更申告書」および「火災共済保険証券」の体裁変更のみでその他は従来と全く変更ありません。

改善後

- 上段：火災共済保険満期通知書（本人控）
- 中段：変更申告書（提出用）
- 下段：払込取扱票（郵便局・コンビニ）



《改善後のメリット》

- ① レーザープリンター使用により、文字が鮮明に印刷できるようになりました。
- ② 「A4 サイズ1枚に纏めることにより封入・封緘機が使用でき各種書類を自動で同封することが可能となりました。
(業務の効率化)
- ③ 郵便局「払込取扱票」での払込方法を全て「郵便局 MT サービス」に変更することにより本部で掛金一括管理が可能となり手数料も安価となりました。
(業務の効率化)
- ④ 郵便局での掛金払込に加え、コンビニでの掛金払込が可能となりました。
(利便性向上)

親睦ゴルフ大会

勤労者協会 西地区 親睦ゴルフ大会

日 時：2018年4月8日（日）

場 所：広島国際カントリークラブ

参加者：32名



勤労者協会 東地区 親睦ゴルフ大会

日 時：2018年5月13日（日）

場 所：三原カントリークラブ

参加者：27名



マツダスタジアム年間指定席募集

火災共済 50 口以上、総合共済 3 口の加入者に対しマツダスタジアム観戦者募集を行ないました。

募 集： 2018 年マツダスタジアム開催の広島東洋カープの試合

応募形態： 当協会のホームページで募集 (勤労者協会⇒検索 = <http://www.kinnrou.jp/>)

(1) 2018 年ホームページからの募集実績

応募総数：892 名 (延べ数) 昨年度：968 名

当選者数：85 名 昨年度：73 名

当選率：9.53% 昨年度：7.54%

	試合数	割当席数	応募者数	当選率
第 1 回募集 (2/27~3/16)	10	23 名分 (46 席)	267	8.6%
第 2 回募集 (4/2~4/27)	9	19 名分 (38 席)	234	8.1%
第 3 回募集 (6/1~6/19)	7	17 名分 (34 席)	216	7.8%
第 4 回募集 (7/24~8/8)	12	26 名分 (52 席)	175	14.8%
		85 名分 (170 席)	892	9.53%

(2) ホームページからの募集 (支所別応募数)

	大竹 支所	広島 支所	呉 支所	三原 支所	東部 支所	因島 支所	計
第 1 回募集	3	166	6	57	24	11	267
第 2 回募集	14	137	18	35	16	14	234
第 3 回募集	24	122	11	40	11	8	216
第 4 回募集	20	72	10	37	28	8	175
合 計	61	497	45	169	79	41	892

2018 年度財務報告

勤労者協会は、2014年4月1日の一般財団法人移行を契機として会計区分についても見直しを行い、実施事業会計（従来からの継続した事業である奨学金貸与事業・講演会事業・調査研究事業）とその他事業会計（火災共済会計・総合共済会計）および法人会計（法人会計・設立記念事業会計）の5つの会計に区分経理し、該当するそれぞれの会計にて収支の計上をしています。

2018年度の財務状況は次の通りです。

「貸借対照表内訳表」

（1）実施事業会計

資産の部の流動資産の合計が56,139,857円、固定資産のうち奨学金の貸与総額は252,107,964円となり、資産合計は308,247,821円となったことから、一般正味財産の負債および正味財産の合計は308,247,821円となりました。

（2）その他事業会計（火災共済）

資産の部の流動資産の合計が325,441,920円、固定資産のうち異常危険準備積立預金が1,049,153,924円となり、ハードウェア・ソフトウェアも含めた資産合計は1,378,466,302円となりました。

負債の部では流動負債と、異常危険準備預金等の固定負債を含めた負債合計は1,197,933,499円となり、負債および正味財産の合計は1,378,466,302円となりました。

（3）その他事業会計（総合共済）

資産の部の流動資産の合計が33,797,919円、固定資産のうち異常危険準備積立預金が26,824,526円となり、資産合計は60,622,445円となりました。

負債の部で、流動負債と固定負債の合計は30,047,126円となり、負債および正味財産の合計額は、60,622,445円となりました。

（4）法人会計（法人会計）

資産の部の流動資産の合計が29,111,397円、固定資産の合計が69,194,319円となり資産合計は98,305,716円となりました。

負債の部で、流動負債と固定負債の合計は25,927,079円となりました。正味財産の部では、指定正味財産が30,000,000円、一般正味財産が42,378,637円となり、負債および正味財産の合計額は、98,305,716円となりました。

（5）法人会計（記念事業会計）

資産の部は流動資産のみで合計10,126,720円で、負債の部はありませんので、一般正味財産、負債及び正味財産合計は10,126,720円となりました。

「正味財産増減計算書内訳表」

（1）実施事業会計

一般正味財産増減の部では、経常収益は資産運用益の286円のみで、経常費用は奨学金事業・講演会事業・管理費で757,758円となり、当期経常増減額は-757,472円となりました。

経常外増減の部では、他会計から振替を12,000,000円したことから、当期一般正味財産増減額は11,242,528円となり、一般正味財産期末残高および、正味財産期末残高は308,247,821円となりました。

（2）その他事業会計（火災共済）

一般正味財産増減の部では、共済掛金282,959,977円に、運用益を加えた経常収益計は289,741,133円となりました。

経常費用は火災共済事業費345,709,660円、管理費127,328,526円となったことから、経常費用計は473,038,186円となり、当期経常増減額は-183,297,053円となりました。

経常外増減の部では、システム維持管理預金取崩による219,535円と他会計への振替21,000,000円があったことから、当期一般正味財産増減額は-204,077,518円となり、一般正味財産期末残高および、正味財産期末残高は180,532,803円となりました。

(3) その他事業会計（総合共済）

一般正味財産増減の部では、共済掛金 18,987,700 円に、運用益を加えた経常収益計は 18,992,360 円となりました。

経常費用は総合共済事業費 14,663,560 円、管理費 549,055 円となったことから、経常費用計は 15,212,615 円となり、当期経常増減額は 3,779,745 円となりました。

経常外増減の部はありませんので、当期一般正味財産増減額も 3,779,745 円となり、一般正味財産期末残高および、正味財産期末残高は 30,575,319 円となりました。

(4) 法人会計（法人会計）

一般正味財産増減の部は、運用益等で 141,885 円、経常費用は法人管理費 1,521,403 円となり、当期経常増減額は-1,379,518 円となりました。

経常外費用は退職慰労引当預金を 4,880,200 円、退職給付引当預金を 623,815 円繰入れたことから、当期の経常外増減額は-5,504,015 円となり、他会計からの振替 7,000,000 円を加えた当期一般正味財産増減額は 116,467 円となり、一般正味財産期末残高に指定正味財産 30,000,000 円を加え正味財産期末残高は 72,378,637 円となりました。

(5) 法人会計（記念事業会計）

一般正味財産増減の部は、運用益のみで経常収益計は 72 円となりました。経常費用は周年記念事業費 681,303 円となったことから、当期経常増減額は-681,231 円となりました。

経常外増減の部では、他会計からの振替 2,000,000 円を加えたことから、当期一般正味財産増減額は 1,318,769 円となり、一般正味財産期末残高および、正味財産期末残高は 10,126,720 円となりました。

以下、各会計の財務諸表を掲載します。

貸借対照表内訳表

平成31年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業会計			法人会計		合 計
	実施事業	火災共済事業	総合共済事業	法人会計	設立記念事業	
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	55,666,817	323,336,724	33,797,919	29,111,397	8,849,026	450,761,883
仮払金	473,040	2,105,196	0	0	1,277,694	3,855,930
流動資産合計	56,139,857	325,441,920	33,797,919	29,111,397	10,126,720	454,617,813
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産引当預金	0	0	0	30,000,000	0	30,000,000
基本財産合計	0	0	0	30,000,000	0	30,000,000
(2) 特定資産						
異常危険準備積立預金	0	1,049,153,924	26,824,526	0	0	1,075,978,450
退職慰労引当預金	0	0	0	15,896,200	0	15,896,200
退職給付引当預金	0	0	0	10,030,879	0	10,030,879
特定資産合計	0	1,049,153,924	26,824,526	25,927,079	0	1,101,905,529
(3) その他固定資産						
電話加入権	0	0	0	149,240	0	149,240
ソフトウェア	0	1,260,098	0	0	0	1,260,098
ハードウェア	0	2,610,360	0	0	0	2,610,360
出資金	0	0	0	8,100,000	0	8,100,000
奨学賞与金	252,107,964	0	0	0	0	252,107,964
保証金	0	0	0	5,018,000	0	5,018,000
その他固定資産合計	252,107,964	3,870,458	0	13,267,240	0	269,245,662
固定資産合計	252,107,964	1,053,024,382	26,824,526	69,194,319	0	1,401,151,191
資産合計	308,247,821	1,378,466,302	60,622,445	98,305,716	10,126,720	1,855,769,004
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払金	0	30,916,121	0	0	0	30,916,121
仮受金	0	352,600	0	0	0	352,600
預り金	0	1,100,671	0	0	0	1,100,671
未経過共済掛金	0	110,435,063	3,222,600	0	0	113,657,663
賞与給付引当金	0	5,975,120	0	0	0	5,975,120
流動負債合計	0	148,779,575	3,222,600	0	0	152,002,175
2. 固定負債						
異常危険準備金	0	1,049,153,924	26,824,526	0	0	1,075,978,450
退職慰労引当金	0	0	0	15,896,200	0	15,896,200
退職給付引当金	0	0	0	10,030,879	0	10,030,879
固定負債合計	0	1,049,153,924	26,824,526	25,927,079	0	1,101,905,529
負債合計	0	1,197,933,499	30,047,126	25,927,079	0	1,253,907,704
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
指定正味財産合計	0	0	0	30,000,000	0	30,000,000
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	30,000,000	0	30,000,000
2. 一般正味財産						
正味財産合計	308,247,821	180,532,803	30,575,319	42,378,637	10,126,720	571,861,300
負債及び正味財産合計	308,247,821	180,532,803	30,575,319	72,378,637	10,126,720	601,861,300
負債及び正味財産合計	308,247,821	1,378,466,302	60,622,445	98,305,716	10,126,720	1,855,769,004

正味財産増減計算書内訳表

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業会計			その他事業会計		法人会計		合 計
	実施事業	火災共済事業	総合共済事業	法人会計	設立記念事業			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	9,315	0		9,315	
基本財産受取利息	0	0	0	9,315	0		9,315	
共済事業益	0	282,959,977	18,987,700	0	0		301,947,677	
共済掛金	0	282,959,977	18,987,700	0	0		301,947,677	
資産運用益	286	18,021	253	1,974	72		20,606	
資産運用益	286	18,021	253	1,974	72		20,606	
特定資産運用益	0	6,763,135	4,407	129,806	0		6,897,348	
特定資産受取利息	0	6,763,135	4,407	2,478	0		6,770,020	
特定資産配当金	0	0	0	127,328	0		127,328	
雑収益	0	0	0	790	0		790	
雑収益	0	0	0	790	0		790	
経常収益計	286	289,741,133	18,992,360	141,885	72		308,875,736	
(2) 経常費用								
事業費	294,829	345,709,660	14,663,560	0	681,303		361,349,352	
火災共済事業費	0	345,709,660	0	0	0		345,709,660	
解約返戻費	0	1,584,919	0	0	0		1,584,919	
業務委託費	0	30,290,597	0	0	0		30,290,597	
事業広報費	0	300,520	0	0	0		300,520	
火災共済金	0	23,698,300	0	0	0		23,698,300	
死亡弔慰金	0	17,088,500	0	0	0		17,088,500	
付加共済金	0	256,982,100	0	0	0		256,982,100	
雑費	0	684,654	0	0	0		684,654	
事業拡大対策費	0	12,148,484	0	0	0		12,148,484	
事業印刷費	0	2,931,586	0	0	0		2,931,586	
奨学金事業費	294,559	0	0	0	0		294,559	
通信運搬費	122,262	0	0	0	0		122,262	
雑費	172,297	0	0	0	0		172,297	
講演会事業費	270	0	0	0	0		270	
雑費	270	0	0	0	0		270	
総合共済事業費	0	0	14,663,560	0	0		14,663,560	
死亡弔慰金	0	0	3,140,000	0	0		3,140,000	
障害見舞金	0	0	60,000	0	0		60,000	
傷病見舞金	0	0	2,503,000	0	0		2,503,000	
結婚祝金	0	0	1,616,000	0	0		1,616,000	
出産祝金	0	0	1,071,000	0	0		1,071,000	
新入学祝金	0	0	686,000	0	0		686,000	
成人祝金	0	0	495,000	0	0		495,000	
退職者餞別金	0	0	3,685,000	0	0		3,685,000	
銀婚祝金	0	0	390,000	0	0		390,000	
脱退餞別金	0	0	855,000	0	0		855,000	
解約返戻費	0	0	146,900	0	0		146,900	
雑費	0	0	15,660	0	0		15,660	
周年記念事業費	0	0	0	0	681,303		681,303	
会議費	0	0	0	0	681,303		681,303	
事業管理費	462,929	127,328,526	549,055	0	0		128,340,510	
役員報酬	0	16,373,290	0	0	0		16,373,290	
給料手当	137,700	56,315,903	0	0	0		56,453,603	
福利厚生費	131,041	12,165,011	80,680	0	0		12,376,732	
賞与給付金	0	5,975,120	0	0	0		5,975,120	

会議費	0	1,579,975	34,998	0	0	1,614,973
旅費交通費	49,460	2,932,372	29,700	0	0	3,011,532
通信運搬費	33,158	3,062,548	95,049	0	0	3,190,755
電算事務費	0	8,956,094	0	0	0	8,956,094
事務機賃借料	39,084	2,070,666	117,252	0	0	2,227,002
物品消耗品費	0	1,693,847	0	0	0	1,693,847
修繕費	0	89,316	0	0	0	89,316
印刷製本費	0	1,282,068	0	0	0	1,282,068
光熱水道費	0	515,406	0	0	0	515,406
事務所賃借料	72,000	7,802,326	187,920	0	0	8,062,246
保険料	0	10,050	0	0	0	10,050
諸謝金	0	32,400	0	0	0	32,400
車輛維持費	0	4,640,535	0	0	0	4,640,535
ソフトウェア償却費	0	630,050	0	0	0	630,050
渉外費	0	469,481	0	0	0	469,481
会費	0	72,240	0	0	0	72,240
雑費	486	659,828	3,456	0	0	663,770
法人管理費	0	0	0	1,521,403	0	1,521,403
役員報酬	0	0	0	610,000	0	610,000
給料手当	0	0	0	146,736	0	146,736
福利厚生費	0	0	0	96,080	0	96,080
旅費交通費	0	0	0	133,070	0	133,070
通信運搬費	0	0	0	123,241	0	123,241
事務機賃借料	0	0	0	156,336	0	156,336
光熱水道費	0	0	0	34,790	0	34,790
事務所賃借料	0	0	0	130,112	0	130,112
租税公課	0	0	0	71,000	0	71,000
雑費	0	0	0	20,038	0	20,038
経常費用計	757,758	473,038,186	15,212,615	1,521,403	681,303	491,211,265
評価損益等調整前当期経常増減額	-757,472	-183,297,053	3,779,745	-1,379,518	-681,231	-182,335,529
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-757,472	-183,297,053	3,779,745	-1,379,518	-681,231	-182,335,529
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
システム維持管理預金取崩額	0	219,535	0	0	0	219,535
経常外収益計	0	219,535	0	0	0	219,535
(2) 経常外費用						
退職慰労引当預金繰入額	0	0	0	4,880,200	0	4,880,200
退職給付引当預金繰入額	0	0	0	623,815	0	623,815
経常外費用計	0	0	0	5,504,015	0	5,504,015
当期経常外増減額	0	219,535	0	-5,504,015	0	-5,284,480
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-757,472	-183,077,518	3,779,745	-6,883,533	-681,231	-187,620,009
他会計振替額	12,000,000	-21,000,000	0	7,000,000	2,000,000	0
当期一般正味財産増減額	11,242,528	-204,077,518	3,779,745	116,467	1,318,769	-187,620,009
一般正味財産期首残高	297,005,293	384,610,321	26,795,574	42,262,170	8,807,951	759,481,309
一般正味財産期末残高	308,247,821	180,532,803	30,575,319	42,378,637	10,126,720	571,861,300
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	30,000,000	0	30,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	30,000,000	0	30,000,000
III 正味財産期末残高	308,247,821	180,532,803	30,575,319	72,378,637	10,126,720	601,861,300

2018 年度会議開催の概要

[理事会]

回数	開催期日	主な議題
第1回	2018.5.9 (決議の省略)	1号議案 2017年度決算・監査に関する件 2号議案 公益目的支出計画実施報告書確認の件 3号議案 「特定保険業報告書」提出書類確認の件
第2回	2018.5.24	1号議案 2018・2019年度理事長・副理事長選出の件 2号議案 2018年度予算案に関する件 3号議案 「設立30周年記念事業検討委員会」答申の件 4号議案 「設立30周年記念事業実行委員会」設立に関する件 5号議案 「勤労者協会事業・財政見直し」に係わる件 6号議案 2018度「事業推進研修会」実施に関する件 7号議案 次回理事会・評議員会開催について
第3回	2018.7.13 (決議の省略)	1号議案 「火災共済保険規則」一部運用変更に係る件
第4回	2018.10.12 (決議の省略)	1号議案 役員（監事）の辞任とその後任の選出に関する件 2号議案 退職慰労金支給に関する件 3号議案 職員の永年勤続表彰に係わる件 4号議案 奨学金貸与事業 2019年新規貸与者の募集に関する件 5号議案 北海道胆振東部地震への対応について 6号議案 加入促進活動（マツダスタジアム年間指定席購入）に係わる件 7号議案 次回理事会・事業推進会議日程の件
第5回	2019.1.17	1号議案 勤労者協会事業見直し 2号議案 「加入促進」取組みに係わる件 3号議案 「2018年度講演会」取組みに係わる件 4号議案 「次回理事会・評議員会開催に関する件
第6回	2019.3.20	1号議案 勤労者協会設立30周年記念事業予算に係わる件 2号議案 設立30周年記念における表彰に関する件 3号議案 2018年度決算見直しに関する件 4号議案 「事業推進会議」設置の件 5号議案 2019年度事業計画概要の件 6号議案 2019年度職員等の給与等に関する件 7号議案 2019年度予算(案)に関する件 8号議案 勤労者協会組織体制変更に係る件 9号議案 2019年度事務局体制および組織体制図について 10号議案 設立30周年記念「マツダスタジアムカープ応援ツアー」実施の件 11号議案 設立30周年記念行事「地区記念レセプション」日程について 12号議案 2019年度第1回評議員会・第1回理事会開催について

[評議員会]

回数	開催期日	主な議題
第1回	2018.5.24	1号議案 次期役員・評議員選出に係わる件 2号議案 2017年度決算・監査に関する件 3号議案 公益目的支出計画実施報告書確認の件 4号議案 保険業法業務報告書 提出書類確認の件 5号議案 2018年度予算案に関する件 6号議案 「設立30周年記念事業検討委員会」答申の件 7号議案 「設立30周年記念事業実行委員会」設立に関する件 8号議案 「勤労者協会事業・財政見直し」に係わる件 9号議案 2018年度「事業推進研修会」実施に関する件 10号議案 次回理事会・評議員会開催について
第2回	2018.10.12 (決議の省略)	1号議案 役員(監事)の辞任とその後任の選出に関する件 2号議案 退職慰労金支給に関する件 3号議案 職員の永年勤続表彰に係わる件 4号議案 奨学金貸与事業 2019年新規貸与者の募集に関する件 5号議案 北海道胆振東部地震への対応について 6号議案 加入促進活動(マツダスタジアム年間指定席購入)に係わる件 7号議案 次回理事会・事業推進会議日程の件
第3回	2019.3.20	1号議案 勤労者協会設立30周年記念事業予算に係わる件 2号議案 設立30周年記念における表彰に関する件 3号議案 2018年度決算見通しに関する件 4号議案 「事業推進会議」設置の件 5号議案 2019年度事業計画概要の件 6号議案 2019年度職員等の給与等に関する件 7号議案 2019年度予算(案)に関する件 8号議案 勤労者協会組織体制変更に係る件 9号議案 2019年度事務局体制および組織体制図について 10号議案 設立30周年記念「マツダスタジアムカープ応援ツアー」実施の件 11号議案 設立30周年記念行事「地区記念レセプション」日程について 12号議案 2019年度第1回評議員会・第1回理事会開催について

[事業推進会議(評議員)]

回数	開催期日	主な議題
第1回	2019.1.17	1号議案 勤労者協会事業見直し 2号議案 「加入促進」取組みに係わる件 3号議案 「2018年度講演会」取組みに係わる件 4号議案 次回理事会・評議員会開催に関する件

[所長会議]

回数	開催期日	主な議題
第1回	2018.04.20	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支所年間活動計画基本について 2. 2018年度事業推進研修会について 3. 業務マニュアル改訂について 4. 行事補助金申請の加入者数について 5. 2018年度 販促品選定について 6. 各種団体諸行事への出席対応 7. 「勤労者協会事業見直し」について
第2回	2018.05.18	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第2回理事会, 第1回評議員会対策の件 2. 2018年度「事業推進研修会」開催について
第3回	2018.06.15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 協会業務情報について 2. 事業マニュアル改訂について
第4回	2018.07.20	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地震の被害者に対する「特別処置」基準について 2. 新業務マニュアル作成基本スタンス(再提案)
第5回	2018.09.14	<ol style="list-style-type: none"> 1. 協会業務情報 <ol style="list-style-type: none"> (1)NO70「空家の補償範囲について」 (2)NO71「火災共済パンフレットについて」 2. 平成30年7月豪雨災害関連 <ol style="list-style-type: none"> (1)全壊時の契約について (2)空家の定義と関係する課題について (3)風水雪害における火災共済保険支払に関する同意書の取扱について (4)豪雨災害と通常災害について (5)罹災事由毎の給付判断の取扱について (6)豪雨被害関係進捗状況について 3. 2018年度「事業推進研修会」実施報告 4. 家屋の所有者と居住者が違う場合の契約方法
第6回	2018.10.19	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大規模災害マニュアルについて 2. 共済保険金請求書の改訂の件 3. 「自家・本人居住無し・家族数0」契約の対応について 4. 共済保険金支払後の公的罹災証明書の判定変更対応について 5. 貸家契約のテレビアンテナの運用取り扱い 6. 平成30年北海道胆振東部地震被災者特別見舞金支給
第7回	2018.11.16	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「年間カレンダー」設定の件 2. 一日同盟開催に伴う対応の件 3. 奨学金貸与事業新規貸与者の募集に関する件 4. 火災共済保険金給付後の追加及び判定(ランク)変更の申請について 5. 「自家・本人居住無し・家族数0」契約の対処について
第8回	2018.12.14	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新年挨拶回りの実施について 2. 2019年新年互礼会について 3. 災害二次的被害の取り扱いについて 4. 「加入促進」取組みに係る件 (マツダスタジアム年間指定席購入における評価と課題について) 5. 「勤労者協会事業(業務)見直しについて」

第9回	2019.1.17	1. 2018年度第10回所長会議開催に関わる件 2. 勤労者協会設立30周年記念事業第2回実行委員会開催について
第10回	2019.2.15	1. 封入・封緘機導入に伴う事前説明会実施要領について 2. 勤労者協会設立30周年記念事業進捗状況について 3. 2018年度各事業（所長）経過状況 4. 火災共済保険契約条件について 5. 2018年度第11回所長会議開催に関する件
第11回	2019.3.15	1. 第6回理事会，第3回評議員会対策の件 2. 2019年度 本部・支所年間活動計画基本について 3. 2019年度 総合日程表 4. 付加共済金対象の風呂の空焚きの対応について 5. 改訂共済保険金請求書の取扱いについて 6. 勤労者協会設立30周年記念行事に係わる件 (1)「マツダスタジアムカープ応援ツアー」実施の件 (2)「地区記念レセプション」日程について 7. 2019年度第1回所長会議開催に関する件

[設立30周年記念事業検討委員会答申]

一般財団法人広島県勤労者福祉推進協会は2019年4月を以て設立30周年を迎えることとなり、その事業実施に向けて検討委員会を設置し検討を進め、2018年5月24日理事会において検討委員会答申として取りまとめました。

第1回検討委員会 2018年2月23日
第2回検討委員会 2018年5月16日

検討委員会答申内容

I. 組織体制

委員長：出店理事長
副委員長：津川副理事長
事務局長：今村事務局長
委員：迎評議員（大竹）、谷口理事（広島）、近藤所長（呉）、橋詰理事（三原）、土生所長（東部）、前田評議員（因島）、西村監事、白井主査

II. 記念事業実施内容

1. 記念講演会・記念式典・レセプションの開催

30周年を記念する行事として講演会・式典・レセプションを同一日に開催する。

記念講演会

日時：2019年5月11日（土）15時頃

場所：基町クレド11階クレドホール

講師：検討中

記念式典・レセプション

日時：2019年5月11日（土）17時30分頃

場所：リーガロイヤルホテル広島

2. 地区記念行事

式典・レセプションは対象者が限定となるため、各地区においても記念行事を実施する。

時期：2019年6月～7月を予定

場所：各支所管轄の事業推進研修会会場を基本とした11会場程度

3. 記念誌発行

30周年を記念して『記念誌』を発刊する。

時期：2019年度終了後

部数：500部程度

4. 一般財団法人移行を契機に周年事業に移行した事業の実施

2019年10月頃 「拡大地域研修会」

2019年11月～12月 「海外労働事情調査研修団派遣」

2020年3月頃 「親睦ゴルフ大会」

5. その他

より多くの人に参加できる行事（スポーツ観戦）の検討

役員・評議員の交代

2018年度中に下記の役員が所属組織事情により辞任され、後任はそれぞれの機関で確認されました。

【辞任の監事】（辞任日 2018年10月14日）

中田 浩二 （前）三菱UFJ信託銀行広島支店長

【後任の監事】（就任日 2018年10月15日）

西本 亮太 三菱UFJ信託銀行広島支店長

情報開示について

勤労者協会は情報開示に積極的に取り組むこととしており、事業年度終了時には、各事業の推進結果と財務諸表などを詳細に掲載した「事業報告書」を発行して関係者に配布するとともに、当協会の事務所所定の閲覧場所に常設し閲覧できるようにしています。

また、ホームページ（<http://www.kinnrou.jp/>**勤労者協会検索**）においても事業内容や財務内容を開示しています。

2019 年度事業計画

「実施事業（奨学金貸与事業・講演会事業・調査研究事業）」については、「公益目的支出計画」に沿った内容で実施し、「その他事業（火災共済・総合共済・研修会・福利厚生）」については、相互救済事業（火災共済・総合共済）の維持発展に向けた実施内容とします。

また、2019 年度は勤労者協会設立 30 周年となり記念行事を年間通じて開催致します。

1. 実施事業（公益事業）

事業名	実施期間	実施内容
奨学金貸与事業		2019 年度中の募集は中止とします。
講演会事業	5 月	勤労者協会設立 30 周年事業として開催します。

2. その他事業

事業名	実施期間	実施内容
相互救済事業	全期間	勤労者の相互扶助を目的に共済事業を実施します。 またこの事業は特別会計を設けて運営し、資金の一部を他の公益事業にも充てます。 1. 火災共済事業を実施し、事故発生時の会員の負担の軽減を図ります。 2. 総合共済事業を実施し、勤労者の扶助の一部とします。
(研修会)	全期間	勤労者の福祉に関する課題や、各種の事業に対する相互理解を得るため、研修会を開催します。
	6 月～7 月	勤労者協会設立 30 周年事業として開催します。
	全期間	役員・職員・所長を対象に実務に直結した研修会を開催します。
(福利厚生)	全期間	1. 勤労者の組織する団体等が行う行事開催または参加に対し補助を行いません。 2. 保養所契約をしている宿泊施設に、会員が保養を目的に宿泊した時、基準に達している会員に対して利用料金の一部を補助します。

3. 勤労者協会設立 30 周年事業

行事名	実施時期	実施内容
記念講演会	5 月 11 日	NTT クレドホールにて「櫻井よしこ」を招聘しての講演会
記念式典	5 月 11 日	リーガロイヤルホテル広島にて 30 周年記念式典の開催
記念レセプション	5 月 11 日	リーガロイヤルホテル広島にて 30 周年記念レセプションの開催
地区記念レセプション	5 月～9 月	各地区別に記念レセプションを開催します。
海外労働事情調査団	12 月	タイ国 日系企業視察、日本大使館表敬訪問等を実施します。
拡大地域研修会	10 月、1 月	10 月または 1 月頃、役員・評議員を対象とした研修会を開催します。
親睦ゴルフ大会	3 月中旬	地区別に開催している親睦ゴルフ大会を一堂に介して実施します。

2019 年度評議員名簿

2019年7月1日現在

地区	氏名	住 所	所 属
大竹	迎 尚 樹	大竹市御幸町20番1号	三菱ケミカル労働組合大竹支部書記長
広島	佐 崎 吉 宏	広島市西区観音新町4丁目8番2号 三菱重工グループ労連広島地区本部内	三菱重工グループ労連広島地区本部 副 執 行 委 員 長
広島	宗 盛 文 幸	広島市南区仁保1丁目9番1号	宗 盛 電 気 サ ー ビ ス (株) 代 表 取 締 役
安 佐	川 辺 久 紀	広島市安佐北区亀山9丁目12番30号 広島交通労組内	広 島 交 通 労 働 組 合 書 記 長
東広島	林 公 彦	東広島市八本松町飯田2丁目7番1号 富士機械工業株式会社	富 士 機 械 工 業 (株) 総 務 人 事 部 長
呉	木 村 安 雄	呉市広白岳1丁目2番43号 寿労組内	寿 労 働 組 合
呉	鍋 島 雅 和	呉市西中央4丁目6番3号 (株)くれせん内	(株)く れ せ ん 常 務 取 締 役
三 原	戸 田 振 一 郎	三原市糸崎南1丁目1番1号 TES労組内	T E S 労 働 組 合 執 行 委 員 長
尾 道	村 上 誠	尾道市向東町 14755 番地 日立造船労働組合向島地区	日 立 造 船 労 組 中 央 執 行 委 員
因 島	神 野 孝 光	尾道市因島田熊町竹長新開 日立因島生活協同組合内	日 立 因 島 生 活 協 同 組 合 理 事 長
因 島	前 田 隆 司	尾道市瀬戸田町沢 226-6 内海造船労組瀬戸田事務所内	内 海 造 船 労 働 組 合 執 行 委 員 長
福 山	松 岡 紀 行	福山市草戸町3丁目13番25号 日本研紙労組内	日 本 研 紙 労 働 組 合 中 央 執 行 委 員 長
府 中	小 林 由 和	府中市鶴飼町 800 番地の 8 北川精機(株)内	北 川 精 機 株 式 会 社 財 務 部 長
庄 原	小 塩 大 作	庄原市東城町東城 36 番地 ヤマモトロックマシン労組内	ヤ マ モ ト ロ ッ ク マ シ ン 労 組 書 記 長

2019 年度役員名簿

2019年7月1日現在

役 職	氏 名	住 所	所 属
理事長	出 店 宏 明	広島市南区金屋町1番17号 ワークピア広島5階	常 勤
副理事長 (非常勤)	津 川 信 次	呉市昭和町2番1号 IHI 労連呉支部内	I H I 労 連 呉 支 部 執 行 委 員 長
理 事	小 玉 健 次 郎	大竹市御幸町20番1号	三菱ケミカル労働組合大竹支部 支 部 長
理 事	谷 口 英 男	広島市西区観音新町4丁目8番2号 三菱重工グループ労連広島地区本部内	三菱重工グループ労連広島地区本部 執 行 委 員 長
理 事	阿 久 根 孝	呉市昭和町2番1号 JMU 呉労組内	J M U 呉 労 働 組 合 執 行 委 員 長
理 事	田 中 綜 一	三原市古浜2丁目4番1号 田中運輸(株)内	田 中 運 輸 株 式 会 社 取 締 役 会 長
理 事	橋 詰 文 貴	三原市糸崎南1丁目1番1号 三菱重工グループ労連三原地区本部内	三菱重工グループ労連三原地区本部 副 執 行 委 員 長 兼 書 記 長
理 事	藪 本 敬 士	府中市元町83番地1号 北川鉄工所労組内	北 川 鉄 工 所 労 組 中 央 執 行 委 員 長
理 事	金 口 巖	広島市中区基町10番52号 広島県議会	広 島 県 議 会 議 員
理 事	山 田 一 郎	尾道市山波町1005番地 尾道造船(株)内	尾 道 造 船 株 式 会 社 総 務 部 長
監 事	小 平 祥 彦	広島市中区東白島14番15号 NTTクレド白島ビル7階	広 島 総 合 法 律 会 計 事 務 所 税 理 士
監 事	西 本 亮 太	広島市中区八丁堀15番8号 三菱UFJ信託銀行広島支店内	三 菱 U F J 信 託 銀 行 広 島 支 店 支 店 長
監 事	西 村 直 子	広島市安芸区船越南1丁目6番1号 日本製鋼所労組広島支部内	日 本 製 鋼 所 労 組 広 島 支 部 事 務 局 長

事務局体制

2019年7月1日現在

所 属	役 職	氏 名
本 部	事務局長	中本哲司
	主 査	白井裕子
	主 事	平原久美子
	職 員	西田普子 永田夕子
大竹支所	所 長	山本克幸
広島支所		余越充将
呉支所		近藤信篤
三原支所		森田満雄
東部支所		土生利正
因島支所		江藤浩介

注1)

注2)

注1) 2019年7月1日より事務局長 今村事務局長から中本事務局長に交替

注2) 2019年7月1日より因島所長 村田所長から江藤所長に交替

2018年度事業報告書

2019年7月1日発行

一般財団法人広島県勤労者福祉推進協会

〒732-0825

広島県広島市南区金屋町1番17号

Tel (082) 261-4208

Fax (082) 263-7586

E-mail:kinnrou@cello.ocn.ne.jp

<http://www.kinnrou.jp> 勤労者協会検索



安心づくりのパートナー

勤労者協会

お問い合わせ・お申し込みは

一般財団法人 広島県勤労者福祉推進協会



- | | | | | | | |
|----------|-----------|----------------|---------------|----------------|------------------|---------------|
| ●本部/広島支所 | 〒732-0825 | 広島市南区金屋町1番17号 | ワークピア広島5階 | ☎(082)261-4208 | FAX(082)263-7586 | ☎0120-276-701 |
| ●大竹市所 | 〒739-0606 | 大竹市御幸町20番1号 | 三菱ケミカル労組大竹支部内 | ☎(0827)53-2311 | FAX(0827)28-5077 | ☎0120-276-702 |
| ●呉支所 | 〒737-0045 | 呉市本通1丁目2番15号 | 四方ビル内 | ☎(0823)23-0902 | FAX(0823)25-7520 | ☎0120-276-703 |
| ●三原支所 | 〒723-0014 | 三原市城町1丁目18番1号 | 三原市市民福祉会館内 | ☎(0848)63-5863 | FAX(0848)62-0114 | ☎0120-276-704 |
| ●東部支所 | 〒722-0045 | 尾道市久保1丁目10番3号 | 尾道市労働センター内 | ☎(0848)37-3435 | FAX(0848)37-3257 | ☎0120-276-705 |
| ●因島支所 | 〒722-2323 | 尾道市因島土生町2562-1 | ホテルみやじま内 | ☎(0845)22-1155 | FAX(0845)25-6155 | ☎0120-276-706 |

ホームページ:<http://www.kinnrou.jp>
E-mail:kinnrou@cello.ocn.ne.jp

勤労者協会

検索

